

令和2年6月18日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部健康生きがい課

令和元年度宇治市西小倉地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和元年度 事業報告書

令和2年5月29日

施設名	宇治市西小倉地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 塚原理俊

(1) 業務実施状況報告(令和元年度)

【管理運営の方針と結果】
<p>「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。</p> <p>運営方針</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域に根ざした福祉活動の拠点・ 地域福祉活動の交流の場・ 市民のニーズに合った施設・ 安全で安心な施設 <p>結果</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地区社会福祉協議会給食部「一人暮らし老人配食サービス」の活動拠点等、33の登録団体の活動拠点として会場を提供。・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂・貯水槽の水質検査、消防設備点検等を実施。・ 地域福祉の集い及びコミュニティカフェの開催、地域の保育園・小学校・中学校・高校等から園児、学生の受け入れの実施等を通して、世代間の交流を行った。・ 定期的な修繕により快適で安全な施設管理を実施。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
<p>平等利用の考え方</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地域福祉センターは常に利用者にかかれたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し、公平な運営を行った。 <p>実施した対策</p> <ul style="list-style-type: none">・ 新規にセンターの使用登録を希望する団体に対して、条例、運営規程などに照らし、事業実施の目的、対象者を総合的に判断する中で、管理運営委員会の判断に基づき使用団体として認めるように努めた。本年度は新規申請が3件あり、「ふれあいサロンひまわり」「オリーブ小倉」「ふれあい書道サークル」が承認された。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

【令和元年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（令和元年6月10日 令和元年11月28日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に令和元年8月31日に開催し100名の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第11回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を令和2年3月7日に開催すべく計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。新規登録された団体による活動状況の実践発表は次年度に持ち越しをする予定。発表予定団体（「ふれあいサロンひまわり」、「オリーブ小倉」）

【平成30年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（平成30年6月20日 平成30年11月28日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体1件 住民主体通所型サービス「かがやき」）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成30年8月25日に開催し100人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第10回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成31年3月2日に開催。80人の参加をいただいた。実践発表では既存の団体と新規登録された団体による活動状況の実践発表を行った。発表団体（HOTふれあいサロン「かよう会」、住民主体通所型サービス「かがやき」）

【平成29年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（平成29年6月29日 平成30年1月31日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（募集は実施したが新規登録団体の申請なし）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成29年8月27日に開催し124人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第9回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成30年3月3日に開催。70人の参加をいただいた。実践発表では昨年度使用団体として登録された団体による活動状況の実践発表を行った。

発表団体（砂田喜老会、西宇治地域包括支援センター）

【平成 28 年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年 2 回（平成 28 年 6 月 28 日 平成 28 年 11 月 30 日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体 1 件 砂田喜老会）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成 28 年 8 月 28 日に開催し 154 人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通じた新しいつながり、絆づくり」と題して、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第 8 回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成 29 年 3 月 4 日に開催。80 人の参加をいただいた。実践発表団体（北小倉地区民生児童委員協議会、四季彩を楽しむ会、公社ヘルプサービスセンターぽっぽにしおぐら）

【平成 27 年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年 2 回（平成 27 年 7 月 27 日 平成 27 年 12 月 11 日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体 1 件 四季彩を楽しむ会）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。

【施設管理状況】 2 . 広報実施結果

- ・ センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置する他、掲示板、ホームページのブログ等を活用しセンター行事の広報を行い利用促進に努めた。また、幅広く各団体にセンター利用していただけるよう、空き情報を管理運営委員に提供するなど利用促進に努めた。
- ・ 感染症対策として、保健所等の最新情報を掲示し、感染予防に向けた情報提供に努めた。
- ・ 貸館案内板の掲示。

【施設管理状況】 3 . 職員配置状況

センター長	1 名（宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任）
受付及び管理職員及び営繕	4 名（西小倉デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、管理人）
浴室清掃	5 名（西小倉デイサービスセンター補助員兼任）

【施設管理状況】 4 . 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

- 連携の考え方
 - ・ 宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援・協力をする。
- 連携の結果
1. 西小倉地域福祉まつりの共催、式典会場として活用。

2. Bタイプリハビリ教室の会場として研修室及び地域交流室を提供。
3. 「地域福祉の集い」の開催は中止し、郵送による更新手続きを実施した。
4. 各種団体が開催する定例会並びにイベント等に参加し、地域団体との連携強化を図った。
【参加例】

西小倉地区社会福祉協議会総会（地区委員会）	平成31年4月16日（堀池集会所）
西小倉ふれあいランドスポーツの集い	令和元年5月19日（北小倉小学校）
第15回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	令和元年6月6日（西宇治体育館）
第15回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	令和元年6月14日（西宇治運動公園）
2019西小倉納涼祭り	令和元年7月27日（西小倉コミセン）
第32回西小倉敬老の集い	令和元年9月22日（西宇治体育館）
第16回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	令和元年10月17日（西宇治体育館）
第16回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	令和元年10月18日（西宇治運動公園）
第20回同胞の家つどい	令和元年10月27日（同胞の家）
第35回西小倉福祉バザー	令和元年11月10日（南小倉小学校）
第30回西小倉地域福祉まつり	令和元年11月17日（西小倉地域福祉センター）
西小倉地域防災訓練	令和元年12月1日（北小倉小学校）
西小倉新春祝賀会	令和2年1月5日（西小倉コミセン）
第17回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	令和2年2月18日（西宇治運動公園）
第17回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	令和2年2月19日（西宇治体育館）
5. 管理運営委員会を定期開催し、センターの現状課題、取組内容、新規登録団体の承認、地域課題の共有などを行った。（新規登録団体申請 3団体承認）
6. 西小倉・北小倉両民生児童委員協議会と共催で、西小倉地域に在住の65歳以上の高齢者を対象に西小倉ふれあいランド第10回スポーツの集いを開催し、閉じこもり予防、高齢者同士の交流を促すことができた。
西小倉ふれあいランドスポーツの集い 令和元年5月19日（北小倉小学校） 200名
7. 西小倉地域で活動する福祉関連団体（西小倉地区社会福祉協議会、西小倉地区民生児童委員協議会、北小倉地区民生児童委員協議会、西小倉地区連合喜老会、公社）で構成される、西小倉福祉団体連絡協議会に参画し、各団体の相乗効果を活用することで地域福祉の向上を目指す取り組みを実施。
第15回チャリティグラウンドゴルフ大会（西宇治運動公園）令和元年6月14日 参加者132名
第16回チャリティグラウンドゴルフ大会（西宇治運動公園）令和元年10月18日 参加者135名
第17回チャリティグラウンドゴルフ大会（西宇治運動公園）令和2年2月18日 参加者120名
第15回チャリティニュー輪投げ大会（西宇治体育館）令和元年6月6日 参加者48名
第16回チャリティニュー輪投げ大会（西宇治体育館）令和元年10月17日 参加者57名
第17回チャリティニュー輪投げ大会（西宇治体育館）令和2年2月19日 参加者57名

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

1. 消防訓練の実施 2回（令和元年10月29日、令和2年3月28日）
2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施。
（小学校の長期休業期間については、駐輪場の整理及びデイサービス送迎時の安全対策を実施）
3. 安全運転管理者研修への参加。
4. 警備保障会社による通報点検の実施。
5. 設備の不良等発見した場合は速やかに対応するほか、担当課に報告し、事故防止に努めた。
6. 不要備品の整理を行い、防火、事故防止に努めた。
7. マナー向上のための啓発案内板の掲示や声かけによる安全な利用の推進。（浴室、デイルーム）
8. 館内での衝突事故防止の観点からひらがなで記載したポスター掲示を行い、安全対策を実施した。
9. 植木の剪定を行い、防犯対策の向上を図った。（随時）
10. 図書館利用者の増加する期間の対応について、臨時駐輪場を常設し事故防止に努めた。
11. 地元自治連合会が開催する合同防災訓練に参加。（令和元年12月1日）

12. 北小倉民生児童委員協議会が取り組む要援護高齢者を災害から守る取り組みに引き続き参画。
13. 夜間敷地内への無断侵入に対応するため、玄関エントランスにセンサーライトを設置継続。
14. 靴の履き間違いへの対応として啓発案内板を設置継続。
15. 消防設備の点検、修繕の実施。(令和元年8月27日、令和2年2月25日)
16. フロン排出抑制法に伴うエアコン設備点検の実施。
17. 昨年度に引き続き、宇治市総務課の安全・安心なまちづくりの推進の取り組みに協力し、防犯カメラ付き自動販売機設置を継続した。

【施設管理状況】6. 利用者要望の把握状況及び実施策

1. 来館時に利用者と直接積極的にコミュニケーションを図る中で、センターへの要望はもとより、生活全般での困りごと等も伺い、必要に応じ、西宇治地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し対応した。
2. 西宇治地域包括支援センター、担当民生委員、行政等と連携し、様々な生活課題を抱えたセンター利用者へ適切な支援を行った。
3. 市民より要望があった受動喫煙対策として、喫煙場所(東側職員通用口付近)を撤去し、7/1より館内掲示による周知を行い、敷地内禁煙を実施した。

【サービス向上取組内容】

【令和元年度の取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望等を把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。

宇治市健康生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所

- | | |
|----------------------------|----------------|
| ・ボイラー設備 膨張タンク取替工事 | 令和元年5月 |
| ・ボイラー設備 圧力センサー、UVスイッチ取替工事 | 令和元年5月 |
| ・誘導灯バッテリー交換 | 令和元年9月、令和2年3月 |
| ・デイルーム、トイレ3か所(男・女・多目的)改修工事 | 令和元年12月～令和2年2月 |
| ・広報板、花壇修繕工事 | 令和元年12月 |
| ・地域交流室 床暖房室外機循環水補充 | 令和元年12月 |
| ・ボイラー設備 真空部品交換 | 令和2年1月 |
| ・駐車場水銀灯 電球交換 | 令和2年2月 |
| ・受水槽 ポールタップ交換 | 令和2年2月 |
| ・受水槽 球型フレキ部品取替え工事 | 令和2年3月 |

【平成30年度の取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 29 年度の取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 28 年度の取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入した他、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 27 年度の取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催した。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入した他、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和元年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(年 2 回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2 階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。
7. 電気/水道/ガス使用量の日常管理。

平成 27 年度から令和元年度の経費（光熱水費）実績

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	前年度比 (%)
電気	千円	1,798	1,676	1,818	1,552	1,592	102.6
ガス	千円	812	662	708	721	687	95.3
水道	千円	1,137	1,247	1,227	1,217	1,221	100.3
合計	千円	3,747	3,585	3,753	3,490	3,500	100.3

昨年度に引き続き、年間を通して節電の取り組みを推進し、特に夏場のエアコン設定温度等について協力の呼びかけを実施した。

【平成 30 年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(年 2 回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2 階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

【平成 29 年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(月 1 回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2 階廊下で実施)

【平成 28 年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(月 1 回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2 階廊下で実施)

平成 28 年 9 月 14 日ガスメーター交換

平成 29 年 1 月 31 日水道メーター交換

ガス使用量は前年度とほぼ同量であったが、料金の値下げによる削減

【平成 27 年度の取組結果】

1. 部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。(平成 27 年 4 月 22 日給湯循環系等銅管漏水修繕実施)
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(1 階エントランス、2 階廊下で実施)

【管理能力】職員研修計画と実施状況

職員研修計画

1. 施設管理人に対する接客研修の実施。
2. 当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。

実施状況

1. 年 1 回施設管理人とヒアリングを行い、管理人業務指導を行った。
2. 管理人の情報共有とサービス品質向上に向けた研修会を開催した。
3. 年間研修計画に基づき、感染症予防研修、接客研修、個人情報、人権研修等のテーマを設定し実施した。
4. 事業所所属の職員が認知症カフェに参加し、認知症の方でも適切に対応できるよう基礎知識の習得を行った。
5. 管理マニュアルを策定し、定期的な見直しを行い、均一なサービス品質の確保を行った。

<p>【個人情報保護措置と実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。 令和元年度において個人情報の開示請求はなかった。
<p>【情報公開対応と実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。 ・ 令和元年度において情報公開請求はなかった。
<p>【その他】特記すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

(2) 施設利用状況報告(令和元年度)

【施設利用状況】1. 入館者数

平成27年度から令和元年度の入館者数(人)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比 (%)
デイルーム利用者数	7,368	8,558	8,730	7,781	4,774	61.4
浴室利用者数	6,875	6,788	6,186	5,601	3,903	69.7
料理教室	6,883	7,378	7,863	5,237	4,623	88.3
地域交流室・研修室	12,159	11,673	12,346	9,031	8,655	95.8
ボランティアルーム	4,483	4,584	4,346	5,094	4,612	90.5
合計	37,768	38,981	39,471	32,744	26,567	81.1

12/2~2/21の間、2階トイレ(3か所)、デイルームの改修工事を実施、デイルームは2/24まで休止、浴室及び貸館は図書館開館日のみの利用。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3/3~3/31 浴室・デイルーム休止 団体利用自粛

【施設利用状況】2. 貸館状況

平成27年度から令和元年度の貸館状況

区分	件数 人数	平成27 年度	平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	前年度比 (%)
料理教室	件数	246	274	264	229	209	91.3
	人数	6,883	7,378	7,863	5,237	4,623	88.3
地域交流 室・研修室	件数	385	387	393	302	299	99.0
	人数	12,159	11,673	12,346	9,031	8,655	95.8
ボランティ アルーム	件数	249	262	265	266	246	92.5
	人数	4,483	4,584	4,346	5,094	4,612	90.5
合計	件数	880	923	922	797	754	94.6
	人数	23,525	23,635	24,555	19,362	17,890	92.4

(3) 管理経費収支状況報告(令和元年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市西小倉地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	8,710	8,721	指定管理 8,721	
	その他				
収入合計(A)		8,710	8,721		
支出	人件費	2,178	2,187	賃金・法定福利費等 2,187	
	事務費	84	100	消耗品費 17 通信運搬費等 74 印刷製本費 9	
	管理費	6,448	6,434	光熱水費 3,500 委託料 2,822 修繕料 112	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		8,710	8,721		
収支(A) - (B)		0	0		

1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(令和元年度)

事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
/		

